

インナー大会 プレゼン部門 2019 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) アトミカクエンゾウダク	フリガナ) マネジメントカク	フリガナ) ヤマザゼミ
跡見学園女子大学	マネジメント学部	山澤ゼミ

※大会申込書に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入し、「有」の場合は使用するスライド番号も記載してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 内動画 (有・無)	動画使用 スライドページ
フリガナ) ヤマザゼミ ビー	フリガナ) コバヤシ 1カ	5	無	無
山澤ゼミ B	小林 優花			

※当日使用する PC、マイク、レーザーポインター機能付きワイヤレスプレゼンターは会場に準備しております。

これらは個別にご用意いただいても大学施設・設備の関係上ご利用いただけませんのであらかじめご了承ください。

発表時に使用する成果物 (例: 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査時に使用したアンケート)

※成果物の配布は、『禁止』とさせていただきます。

研究テーマ (発表タイトル)

生理休暇の普及

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

私達は、生理休暇取得率を上げることを研究目標とする。

今後、さらに女性が働きやすい社会を目指すためには、生理休暇を取得することで、健康を維持しパフォーマンス力を維持できる環境づくりを進めなければならない。

そこで、今回は大学生や若手の会社員を中心に取得することのメリットや制度について、生理休暇の制度を広める試みを提案する。

この取り組みにより、男女の生理についての認識の差を無くし、取得することを躊躇してしまう意識を改善することで、生理休暇取得率の増加を目指す。

2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

近年、女性の管理職比率の増加や、女性が出産・育児によって職を離れる M 字カーブ現象の改善など、女性が働きやすい社会環境を目指す活動が広がりはじめている。

その一つとして休暇制度の充実が挙げられるが、厚生労働省の発表によると、女性がいる事業所のうち、生理休暇の請求者がいた事業所の割合は平成 19 年度の 5.4%に対し、平成 27 年度の調査では 2.2%まで減少している。

さらに、女性労働者のうち、生理休暇を取得した者の割合は 0.9%、1965 年度の調査では 26.2%だった。

これらのことから、女性の社会進出が進んでいる一方、以前よりも休暇を取って安静にするという健康への意識や自愛の意識が薄れてしまっているといえる。

3. 研究テーマの課題

私たちの行ったインターネットでのアンケート調査結果や厚生労働省の調査結果を元に生理休暇取得率の現状を認識する。その結果から、男女の生理についての認識の差をなくすこと、取得を躊躇してしまう意識を改善し、取得率を増加させること。がこの研究テーマの課題だ。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

生理休暇取得率の現状や大学生や若手の会社員をターゲットに行ったアンケート結果によると、生理休暇を取得したいと思っている方が約 7 割いる中で女性労働者の生理休暇取得率は年々低下しており、現在の取得率は 1 割にも満たないという結果が出ている。私たちはその結果に着目し、次のような提案をすることで研究テーマの課題を解決できるのではないかと考える。

アンケート結果で生理休暇を取得したくない方の「男性の多い職場で申請しにくい」や「生理休暇で男女差別を意識してしまう人がいそう」などという意見があった。男性の理解を深めるとともに、女性の生理休暇取得に対する躊躇をなくすためのセミナーを開催するを提案する。そのセミナー後に交流会を行うことでこれから活躍する男性・女性に生理休暇についてより身近に感じてもらえて、取得しやすい環境を作り上げることができるのではないかと考える。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

224 人から 19～22 歳の女子大学生を対象に生理休暇の取得希望率と取得希望理由、希望しない理由をアンケートし調査した。

6. 結果や今後の取り組み

現代の日本社会では生理休暇についての認識が浅い為、周りの理解が必要である。今後生理休暇を取得しやすくする為には、企業が率先してセミナーや交流会を開き、理解を深めることが大切だ。

7. 参考文献

産経ニュース「生理休暇取得 1%割れ 男女雇用機会均等法も影響」(2017.5.26)

<https://www.google.co.jp/amp/s/www.sankei.com/life/amp/170526/lif1705260042-a.html>

ユニ・チャーム「わたしの経血量は正常？ 経血でわかるカラダの変化とは」(2019.9.18 入手)

<https://www.sofy.jp/ja/advice/during-period/01.html>

ユニ・チャーム「生理周期・期間や体の変化など、生理の仕組み」(2019.9.18 入手)

<https://www.sofy.jp/ja/advice/period-changes/11.html>

厚生労働省 (1947.4.7) 「労働基準法 68 条」

https://www.mhlw.go.jp/web/t_doc_keyword?keyword=%E7%94%9F%E7%90%86%E6%97%A5%E3%80%80%E5%B0%B1%E6%A5%AD&dataId=73022000&dataType=0&pageNo=1&mode=0

田口亜紗「生理休暇の誕生」青弓社 (2003.4.23)

厚生労働省「平成 27 年度雇用均等基本調査」の結果概要 (2019.9.17 入手)

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/71-27-03.pdf>

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、インナー大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経ビジネス様 (株式会社日)

経 BP マーケティング) に大会結果ページを作成いただいております。大会結果ページにはチーム名やご提出いただいた本企画シートが掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、著作権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナル関東部会・日経 BP 社・株式会社日経 BP マーケティングは一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先(使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など)を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。「有」の場合は使用するスライド番号も明記してください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※成果物を使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを 4 ページ以内におさめて、ご提出ください